

CAFEC JAPAN BREWERS CUP 2026 ルール

1. 競技者への事前準備期間の提供

競技者には競技会当日の3週間前までに練習用として以下3点のものを提供します。この器具の代金は参加費に含まれます。当日使用する器具は事務局で用意します。練習用にお渡しした器具の持ち込みは出来ませんのでご了承ください。

① 1回戦で使用するコーヒー豆 200g

② 以下の【ドリッパー】項目内から1つ

【ドリッパー】：トライタンフラワードリッパーcup1/cup4、フラワードリッパーDEEP27、フラワードリッパーDEEP45、フラワードリッパーオーバル 101/102

③ 以下【フィルター】項目内から1つ

【フィルター】：円すいコーヒーフィルター、アバカ円すいフィルター、アバカプラス円すいフィルター、アバカ扇形フィルター、アバカプラス扇形フィルター、焙煎度別円すいフィルター（浅煎り T-92・中深煎り T-90・深煎り T-83）各サイズ、アバカプラス DEEP27 コーヒーフィルター、トラディショナル DEEP45 コーヒーフィルター、アバカプラス DEEP45 コーヒーフィルター

なお、2回戦、決勝戦で使用するコーヒー豆に関しては非公開とします。

2. コーヒー豆の提供

競技に使用するコーヒー豆は、当日に各競技者に対し1試合100gずつ（挽き目調整分を含む）事務局が用意します。

1回戦は、練習用にお渡ししたコーヒー豆と同じ銘柄のシングルオリジンで競技を行いますが、2回戦以降で使用するコーヒー豆は、各ラウンドが始まる直前に発表します。

3. 抽出器具と条件

使用可能なドリッパー、フィルターはCAFEC製品のみです。

当日使用する【ドリッパー】【フィルター】【サーバー】は事務局で用意いたします。事前に練習用としてお渡しした器具の当日の持ち込みは不可とさせていただきます。

ドリッパーは下記の商品から選択可能です。使用するドリッパーとフィルターは複数種及び複数個を選択することも可とします。（それぞれ最大3種類までを上限とします。）

【ドリッパー】：トライタンフラワードリッパーcup1/cup4、フラワードリッパーDEEP27、フラワードリッパーDEEP45、フラワードリッパーオーバル 101/102

【フィルター】：円すいコーヒーフィルター、アバカ円すいフィルター、アバカ扇形フィルター、アバカプラス扇形フィルター、アバカプラス円すいフィルター、焙煎度別フィルター（浅煎り T-

92・中深煎り T-90・深煎り T-83) 各サイズ、アバカプラス DEEP27 コーヒーフィルター、トラディショナル DEEP45 コーヒーフィルター、アバカプラス DEEP45 コーヒーフィルター

【サーバー】：トライタンコーヒーサーバー400ml/750ml

事務局が準備する器具には、CAFEC ドリッパー、ペーパーフィルター、トライタンコーヒーサーバー(同上)、電動ミル「みるっこ」(株)富士珈機協賛)、TSUBAME PRO750ml、ドリップケトル OSMO, TIMEMORE タイムモア Black Mirror Basic 2.0 Coffee Scale(各競技者一人につき一つ)、トレイ、受けカップ、攪拌用スプーン、メジャースプーン、試飲カップ、ペーパータオル、バケツ、ゴミ箱 各1個が含まれます

※温度計とパウダーコントロールは用意しておりませんので、必要に応じてご持参ください。

持ち込み器具と事前申告ルールについて

① 持ち込み器具の制限

条件：競技台に載る範囲であること。

電動禁止：電動グラインダー、電気ケトル等のコンセントから給電して動作する電動器具は一切持ち込みを禁止とします。

※手動ミルや、電源を必要としないドリップポット等を使用してください。

※モバイル電源類(モバイルバッテリー含む)の持ち込みも禁止とします。

※コンセントからの給電、および外付けモバイルバッテリー等からの給電を禁止、「器具本体に内蔵されたバッテリーによる動作は可」とします。(バッテリー内蔵のスケール等は持ち込み可)

事前写真提出制：当日持ち込む器具は、事前に写真と一緒に実行委員会へ提出・承認を受ける必要があります。詳細は追って告知致します。

未提出の器具を当日使用した場合は失格の対象となります。

② 禁止事項

コーヒーの味わいを直接変える物質(香料、シロップ、添加物、ならびに水以外の液体を含む)の持ち込み・使用は一切禁止します。発覚した場合は、その時点で失格とします。

なお、持ち込み器具は競技開始前にスタッフが確認し、必要に応じてお預かりする場合があります。お預かり中の破損・紛失等について、主催者は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

また、委員会が「抽出液に添加物等が加えられ、味わいに影響を与えている」と判断した場合も、その場で失格とします。

水の使用：

競技では、主催者が当日用意した水(お湯)のみを使用してください。ミネラル添加などによる水質調整は不可とします。

③ ドリッパーの事前申告

競技進行をスムーズにするため、使用する CAFEC 製ドリッパーはあらかじめ申告したものを当社で用意し、使用していただきます。

(例：フワードリッパー、DEEP27、DEEP45、オーバル等)

競技者は以下のものを持ち込み可能です。

コーヒーミル（非電動に限る）、ドリッポット（非電動に限る）、パウダーコントロール、温度計、その他抽出サポート器具。

※食品の持ち込みは失格となります。

使用する水は主催者が提供したものを使用します。

4. 試合形式

試合はトーナメント形式で行われます。

1回戦 32名 (4名×8試合)

2回戦 9名 (3名×3試合) 一回戦勝ち上がり8名+残り1名は敗者復活枠。詳細は後日告知予定。

決勝戦 3名

合計で12試合となります。

5. ジャッジ

1回戦から決勝戦まで、各試合ジャッジ1チーム(3名)で審査を行います。

競技時間である20分経過後、3名のジャッジによるカップングを実施します。

その後、ジャッジに指差しでカップを選んでいただきます。

ドローの場合は別チームの代表ジャッジが審査を行います。

決勝戦は、ジャッジ3名による点数制で評価を行います。

決勝戦でドローの場合は、別の代表ジャッジによる審査で勝者を決定します。

20分を超えた時点で規定量を提出できなかった場合は失格とします。

6. 提出量の規定

最終的なコーヒーの提出量は200ml以上300ml未満です。

試飲カップによる試飲は可能ですが、提出量が規定範囲外の場合は失格となります。

また他の競技者のカップをテイスティングすることは出来ませんので、あらかじめご了承ください。

提出されたカップは全量ジャッジに提出します。

※抽出した液体へのバイパス(注湯)は可とします。

※最終的に提出されたコーヒーカップをジャッジします。抽出の際に、コーヒーと事務局が用意した水以外の成分を添加することは禁じます。

例)持参した水や成分をコーヒーに加えることは不可。温度帯を変えて、複数回抽出したものを混ぜて提出する等は可。

制限時間内であれば複数回の抽出が可能です。提出する液体の温度に規定はありません。

7. 競技時間

準備時間と競技時間は併せて 20 分です。 20 分の時間以内に、コーヒーの抽出液を提出してください。

当日競技台の上にテーブルラインを設けています。

競技時間の 20 分終了時点で、テーブルラインを超えるように抽出液の入ったサーバーのみを置いて提出してください。競技者は 20 分以内であれば、抽出が完了し次第、いつでもテーブルラインを超えてサーバーを置く（提出する）ことができます。

競技終了後すぐに、スタッフが抽出量の確認を行います。

ジャッジは競技時間の 20 分が経過後、評価を開始します。

競技者が持参した器具の片付け作業は各競技者で競技終了後に迅速に行っていただくようお願いいたします。こちらは評価対象外です。

※プレゼンテーションはありません。抽出の味を評価する競技となります。

※提出されたサーバーはそのままカップリングボウルに注ぎ分けてジャッジします。

運営側で中の液体を攪拌することはありません。 攪拌の上、提出をお願いします。

※競技終了後、ジャッジからのフィードバックは可能とします。一人につき一分程度とします。

上記のルールは競技の公平性を保つために設けられており、競技者の皆様にはこれらを厳守していただくようお願い申し上げます。
